

目次

I. 総括研究報告書	1
II. 分担研究報告書	
1. ベーチェット病の疾患活動性の現状と評価指標	14
桐野洋平、岳野光洋、黒沢美智子、水木信久	
2. ベーチェット病の皮膚粘膜病変の解析	17
中村晃一郎、川上民裕	
3. 眼病変の疾患活動性と重症度分類の検討	19
水木信久、南場研一、蕪城俊克、後藤浩	
4. ベーチェット病およびサルコイドーシスに伴うぶどう膜炎に対する生物製剤による治療の検討	24
後藤浩	
5. ベーチェット病に伴う関節炎のレジストリ構築に向けて	29
田中良哉、土橋浩章	
6. 腸管ベーチェット病疾患活動性・重症度基準の策定	33
久松理一、井上詠	
7. 血管炎症候群の疾患活動性の評価とベーチェット病への応用の際の問題点	35
永淵裕子、菊池弘敏、岳野光洋	
8. 神経ベーチェット病レジストリの調査項目の再検討	38
廣畑俊成、菊池弘敏	
9. 慢性進行型神経ベーチェット病寛解後のメトトレキサート減量・中止に関する検討	40
菊池弘敏、廣畑俊成	
10. 小児ベーチェット病 (BD) の重症度指標の作成	43
山口賢一	
11. 日本におけるベーチェット病の表現型の変遷に寄与する 臨床的クラスターの割合の変化	45
桐野洋平、岳野光洋、黒沢美智子、水木信久	
12. 難病法施行前後のベーチェット病医療受給者の臨床疫学像の変化	52
黒澤美智子	
13. 「ベーチェット病と COVID-19」	58

岳野光洋、桐野洋平、桑名正隆

III. 研究成果の刊行に関する一覧表66